

II 物理的環境条件

1. 地形

調査海域の名蔵湾は、石垣島の南西岸に位置し、面積約27 km^2 で湾口が南西にひらいた長方形に近い開放型の湾である。海岸は岬付近の岩盤地帯を除くと大部分が砂浜で、湾奥部の海岸には防波用護岸が走っている。河川は湾奥部の名蔵川を除いては大きなものはない。

海底地形は図-2に示すように20m以浅では起伏にとんだ複雑な地形となっている。海底勾配は大崎と観音崎付近が急傾斜になっているほかは、湾口に向かって比較的緩やかな傾斜を示している。また、湾奥部の名蔵川河口付近は水深5m以浅の浅海域が広がっている。湾中央部は水深20m~30mで、湾口中央域は水深50m~60mである。

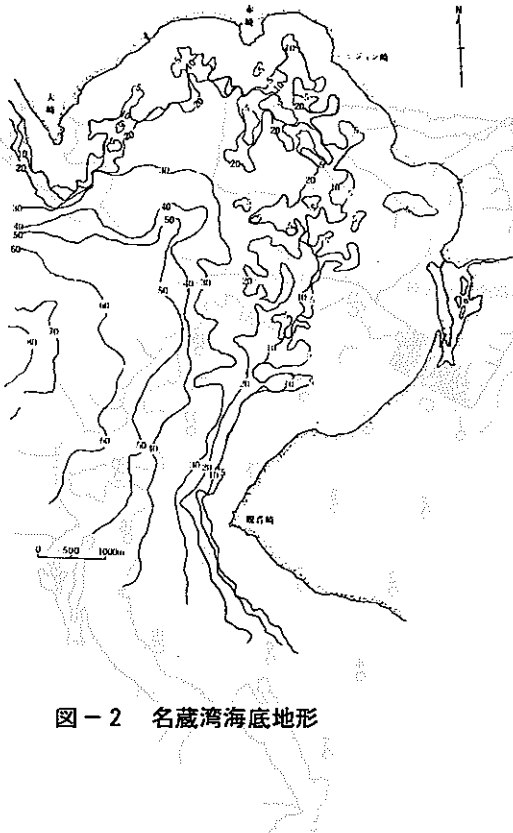


図-2 名蔵湾海底地形

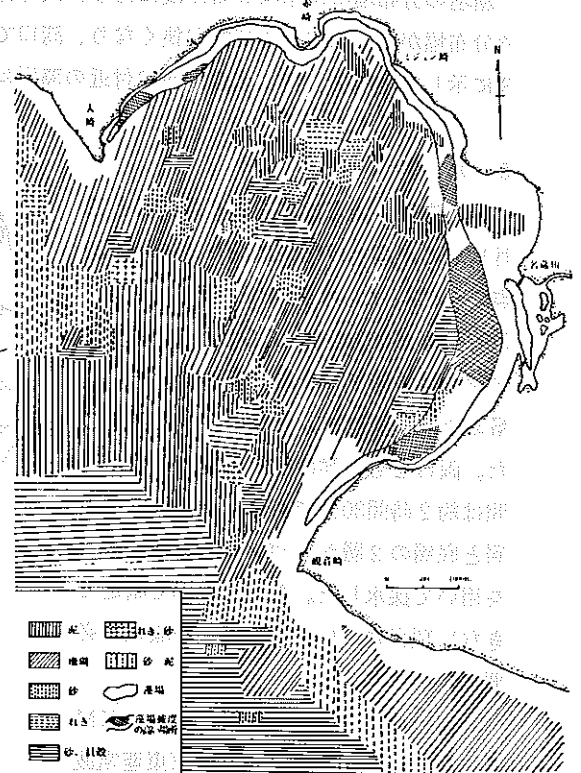


図-3 名蔵湾底質分布